

有床診療所（（仮称）本庄脳神経・脊椎外科クリニック）の開設に係る
進捗状況について

令和3年3月
本庄保健所

1 建設予定地の変更について

当初計画 本庄市早稲田の杜1-7-7、8、9、10、17

変更後 本庄市駅南1-16（令和2年10月26日の協議会で報告済み）

再変更後 本庄市早稲田の杜5-10-2、7

2 建設予定地変更の経緯

当初の計画を見直し、有床診療所を開設する上でより適正と考えられる建設予定地を新たに選定して、整備が進められることとなった。

3 計画変更に伴う影響について

- 新たな建設予定地は、変更前（本庄市駅南）との比較で以下のメリットがある。
 - ・ 駐車場の駐車台数を多く確保できる（約20台 → 約30台）。
 - ・ 近隣に住居が少なく、救急医療を行う上でより適している。
- 本庄市内での建設予定地変更であり、運営面（脳神経外科、救急）に大きな影響はない。また、診療所機能に変更はなく、建物構成にも大きな変更はない。
- 資金計画については、建築業者が診療所建物を建築（内装施工込み）し、その建物をテナントとして入居するため、賃料が土地、建物込みの金額となる。
- 開設予定時期は、令和4年3月を予定している。

4 現在（令和3年3月現在）の進捗状況について

- 資金計画については金融機関による内諾済みで、現在は、建築業者による基本設計が行われている。